

生体システム特論・レポート課題について

小堀 聡

課題：

Cognitive Psychology: A Student's Handbook, Eysenck, 7th Edition という本の教材用スライドの 1 つの章 (Chapter) のうちのスライド 10 枚分以上について、

(1) 全訳するとともに、(2) その内容に関連した分野について調べてレポートする。

スライドなどの資料の~~コピー (プリントアウト) は閲覧する。~~ →ダウンロードで入手する。

対象となる章は別紙のリスト (授業と関連したものが中心) の中から選択する。

選択した章のスライド資料のファイルを直接変更して日本語版を作成する。

専門用語の訳語は授業の中で出現したものを使用することになる。

関連分野については、各自でテーマを設定する。

専門用語の訳語は関連分野について調べて見つけ出していく (授業の中で出現したものも当然含まれる)。

※訳文を見れば、その分野についてどれだけしっかりと調べたが分かるので、その点を評価する。

枚数その他：

全訳部分については 10 枚以上のスライドが訳されていればよく、特に制限はない。

スライドに含まれるタイトルや図表の中の英語についても、原則としてすべて日本語に訳すこと。

(人名などの固有名詞や略語は原則として原語のままでよい。)

関連分野部分は本文 A 4 用紙で 3 ~ 5 枚程度 (説明のため図表を含めても構わない)。

プリンタ出力を原則とする。

期限・提出先：

2025 年 1 月 9 日 (木) 11:00, すなわち第 15 回の授業の冒頭 (まで) に Teams の指定のフォルダ提出する。

ただし、以下のことを考慮すること。

(a) 関連分野部分では明確な観点から論じること

(b) 参考文献 (3 件以上) を参照し、それらを明記すること

毎回の配布プリントに記した参考文献は、比較的優良なものなので、それらを参考にすることを推奨する。それ以外のものも含めて、別紙にリストアップした。

(c) レポートとしての構成・レイアウトを十分に検討すること

内容として、何を明らかにしようとしているのかという論点を、また、どのような材料から結論が導かれるかなどの論理の展開を明確にする必要がある。

一方、形式的にも、フォント (字) の大きさ、行間、図表の配置などのレイアウトも、適切なものとなるようにする。

レポート (訳文) 作成の注意点

きちんとした訳をするためには、英文法や日本語の表現力はもちろんのこと、内容自体についてよく理解しておかなければならず、内容の理解のためには下調べが必要となる。

2. Basic Processes in Visual Cognition.
4. Perception, Motion and Action.
6. Learning, Memory and Forgetting.
7. Long-Term Memory Systems.
9. Reading and Speech Perception.
12. Problem Solving and Expertise.

参考文献

(総論)

宇都宮 敏男編：生体の制御情報システム (朝倉書店)

鈴木 良次著：生物情報システム論 (朝倉書店)

福田 忠彦著：生体情報システム論 (産業図書)

福田 忠彦著：生体情報論 (産業図書)

星宮 望著：生体情報計測 (森北出版)

小杉 幸夫他著：生体情報工学 (森北出版)

杉江 昇他著：生体情報処理 (昭晃堂)

(生物学・生理学・神経科学)

岡山 繁樹著：生物学入門・分子から細胞へ (培風館)

南雲 仁一編：岩波講座・情報科学 24・生体における情報処理 (岩波書店)

中村 隆一編：リハビリテーション医学講座・第4巻・神経生理学・臨床神経学 (医歯薬出版)

(生体工学)

星宮 望著：生体工学 (昭晃堂)

斉藤 正男著：電子情報通信学会編・生体工学 (コロナ社)

(認知科学・認知心理学)

塚原 仲晃編：脳の情報処理 (朝倉書店)

樋渡 涓二編著：視聴覚情報概論 (昭晃堂)

田崎 京三他編：視覚情報処理 (朝倉書店)

淀川 英司他著：視聴覚の認知科学 (電子情報通信学会)

安西 祐一郎他著：岩波講座・認知科学 2・脳と心のモデル (岩波書店)

川人 光男他著：岩波講座・認知科学 3・視覚と聴覚 (岩波書店)

川人 光男他著：岩波講座・認知科学 4・運動 (岩波書店)

市川 伸一他著：岩波講座・認知科学 5・記憶と学習 (岩波書店)

中島 秀之他著：岩波講座 認知科学 8 思考 (岩波書店)

御領 謙他著：新心理学ライブラリ 7・認知心理学への招待 (サインエス社)

乾 敏郎編：認知心理学 1・知覚と運動 (東京大学出版会)

高野 陽太郎編：認知心理学 2・記憶 (東京大学出版会)

市川 伸一編：認知心理学 4・思考 (東京大学出版会)

波多野 誼余夫編：認知心理学 5・学習と発達 (東京大学出版会)

(情報科学・計算論)

D. マー著, 乾, 安藤訳：ビジョン (産業図書)

麻生 英樹著：ニューラルネットワーク情報処理 (産業図書)

安居院 猛, 長尾智晴著：ジェネティックアルゴリズム (昭晃堂)

星田 昌紀編著：遺伝子情報処理への挑戦 (共立出版)

(人工知能・ヒューマンインタフェース)

長尾 真著：岩波講座・ソフトウェア科学 14・知識と推論 (岩波書店)

安西 祐一郎著：岩波講座・ソフトウェア科学 16・認識と学習 (岩波書店)

太原 育夫著：認知情報処理 (オーム社)

廣田 薫編著：知能工学概論 (昭晃堂)

大須賀節雄編：知能工学講座 10・ヒューマンインタフェース (オーム社)

淵 一博監修：インタフェースの科学 (共立出版)

吉田 真編：ヒューマンマシンインタフェースのデザイン (共立出版)

川人 光男：脳の情報を読み解く BMI が開く未来 (朝日新聞出版)

(その他)

岡ノ谷 一夫：言葉はなぜ生まれたのか (文藝春秋社)

開 一夫：赤ちゃんの不思議 (岩波新書)

安西 祐一郎：心と脳—認知科学入門 (岩波新書)